

# バングラデシュ、ラオス、 ネパール国家公務員との 国際交流

～山口大学大学院経済学研究科  
「沖縄研修出前講座」観光まちづくり座談会～



No.12

山口大学大学院経済学研究科は、政府開発援助（ODA）の開発途上国人材育成事業の一環として、アジア諸国の公務員人材開発に協力し、留学生を受け入れています。今回は、バングラデシュ、ラオス、ネパールの行政機関、教育機関から派遣されている皆様が、ご来局しました。

座談会では、運輸部観光課職員より、観光庁の観光立国実現に向けた事業や観光政策の紹介に加え、那覇市首里で行政と地域団体が協働で活動している観光まちづくり事例を紹介し、意見交換・座談会を行いました。

留学生の皆さんは、各々の国で国家公務員を務めており、地域経済の発展において、観光行政の果たす役割や地域活性化の取組事例に興味を示し、また、当局観光課職員も様々な気づきを得て、大変有意義な座談会となりました。

沖縄総合観光施策推進室では、引き続き、産学官での連携体制を構築し、沖縄観光振興に資する取組に努めてまいります。

お問合せ先  
沖縄総合観光施策推進室  
(運輸部企画室・観光課内)  
☎ 098-866-1812



去る7月、山口大学より、大学院留学生の沖縄研修の一部として、観光行政の出前講座受入のご相談があり、「沖縄総合観光施策推進室」にご来局いただき座談会を実施いたしました。

